

取付位置別梱包明細表

リモコンシャッターを取り付けるには、下記の部品が必要になります。高さ・取り付け位置ごとの梱包番号と梱包内の部品数を確認の上、組立順序に従って組み立ててください。

固定柱部

・B4-1320 (1330) <1332> 【1337】*
・B4-1321 (1331) <1333> 【1338】*

移動柱脇

片面	・B4-1320 (1330) <1332> 【1337】*
	・B4-1321 (1331) <1333> 【1338】*
	・B4-1339 (全高さ共通)
両面	・B4-1320 (1330) <1332> 【1337】×2*
	・B4-1321 (1331) <1333> 【1338】×2*
	・B4-1339 (全高さ共通)

B4-1320 (1330) <1332> 【1337】*

電動シャッター本体 M(T) <G> 【G高】	1
スラット A	1
外まぐさ	1
内まぐさ	1
ケース補強	1
単装用端子	1
リモコン	2
インシュロック	1
組立説明書	1
取扱説明書	1

B4-1321 (1331) <1333> 【1338】*

スラット B/M(T) <G> 【G高】	1
スラット C	1
B4-1339 (全高さ共通)	
リレーボックス	1
マイクロスイッチカバー	1
延長ケーブル	1
M3×20小ネジ	2
インシュロック	4

※ Mタイプ用、(Tタイプ用)、<Gタイプ用>、【Gタイプ高基礎用】

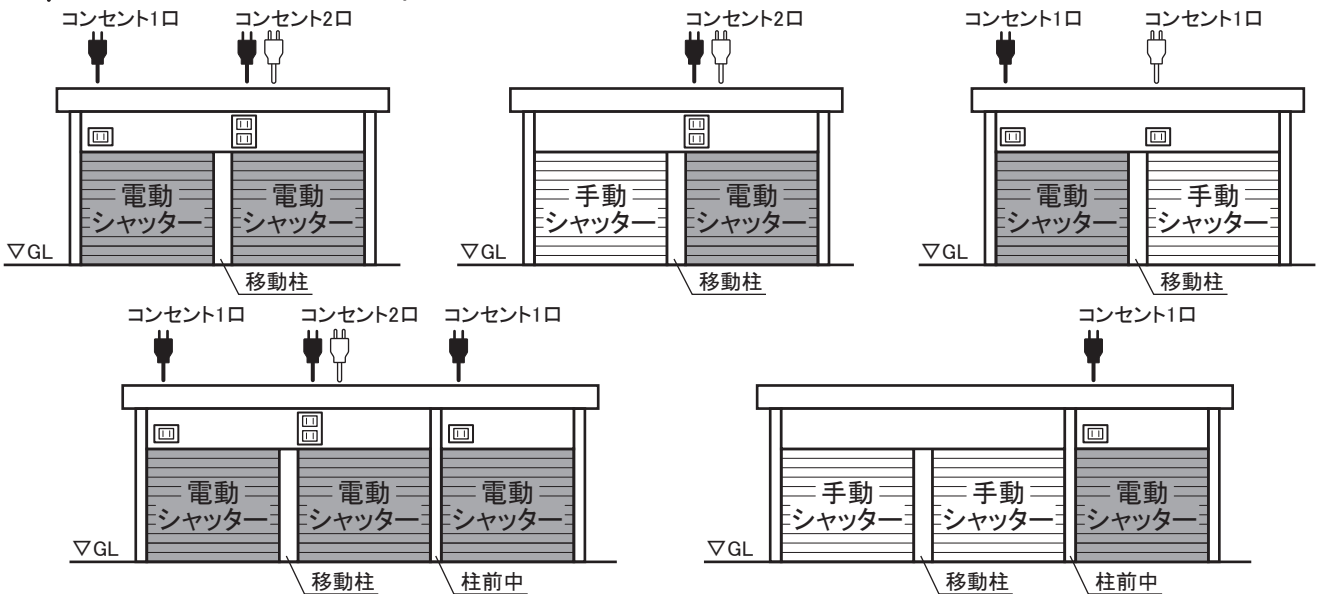
コンセントの設置

必ず電動シャッター1面に対して1つのコンセントを設けてください。

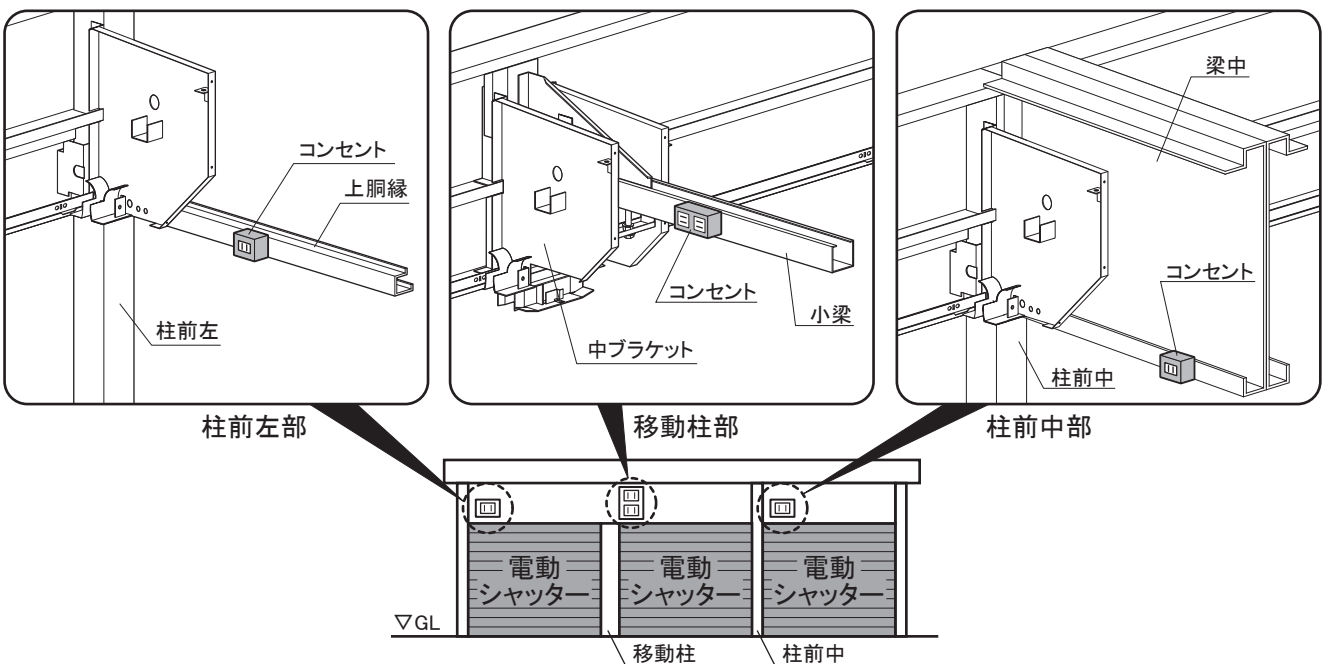
※移動柱脇を電動シャッターにする場合は、移動柱感知スイッチ用のコンセントも設けてください。

※コンセントは必ず電動シャッターの左側(外観から見て)に設置してください。

 ... 電動シャッター用電源
  ... 移動柱感知スイッチ用電源



※コンセントは電動シャッターの位置に応じ、上胴縁、小梁、梁中に設置してください。



1.シャフトからの配線 ※本体組立説明書の「シャフトの取付」後に配線を行ってください。

シャフトから出ている電源プラグ、コネクタ、切替ワイヤをブラケットの穴へ通します。切替ワイヤはブラケット側面の金具に固定してください。最後にシャフトに巻いてあるインシュロックを増し締めし、配線類がたるまないように、付属のインシュロックで固定してください。

※固定柱部に取り付ける場合は、単装用端子をシャフトから出ているコネクタに接続し、シャッターの開閉の妨げにならないように、穴へ通し、まとめておいてください。

配線類を穴へ通します

電源プラグ

コネクタ

切替ワイヤ

インシュロック

※配線類を穴へ通した後、シャッターに巻き込まれないように固定してください。

【A部】

○固定柱部の場合

単装用端子

単装用端子をシャフトから出ているコネクタに接続してください。

○移動柱脇の場合

不要

単装用端子は使用しません。

●切替ワイヤの取り付け方

ワイヤを通す

①金具をナットで挟みます。

ナットを締める

②ナットを締め、固定します。

リングを取り付けます。

③リングを取り付けます。

ここまで完了したら・・・

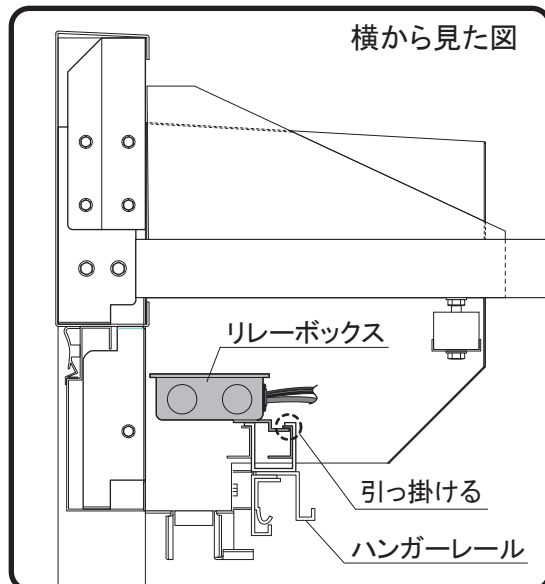
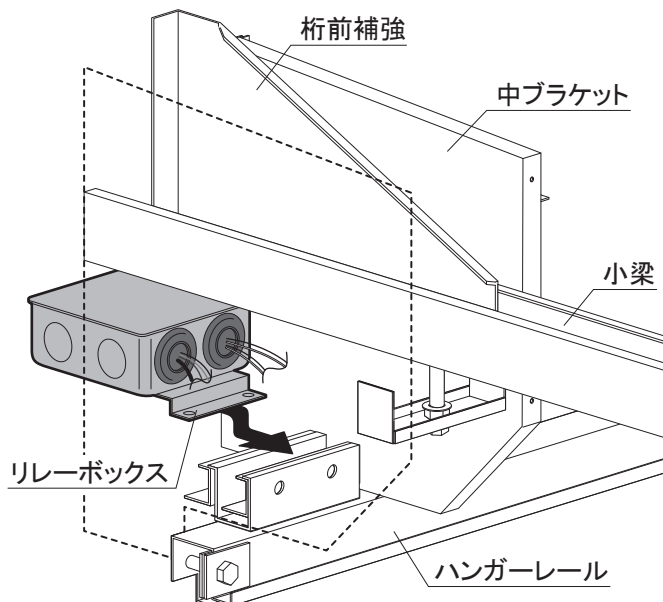
- ▶ 固定柱部に取り付けの場合：本体組立説明書へ戻り、本体完成後にP4のリミット設定へ進んでください。
- ▶ 移動柱脇に取り付けの場合：本体組立説明書の「ハンガーレールの取付」まで終わらせてください。その後「2.リレーボックスの取付」へ進んでください。



注意

移動柱脇にリモコンシャッターを取り付ける場合は、必ず「2.リレーボックスの取付」、「3.リレーボックスからの配線」を行ってください。誤操作等に対する安全機能が作動しなくなり、シャッターの誤作動や怪我などの事故につながる恐れがあります。

2.リレーボックスの取付 ※移動柱脇にリモコンシャッターを取り付ける場合のみリレーボックスを中ブラケットのハンガーレール取付用のツメに引っ掛けます。

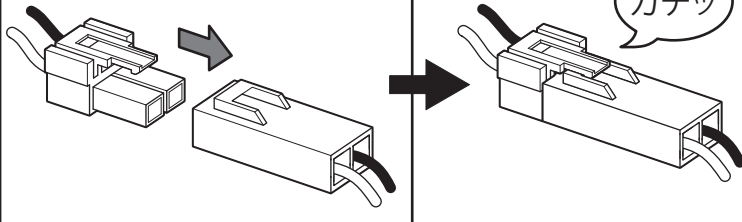


3.リレーボックスからの配線 ※移動柱脇にリモコンシャッターを取り付ける場合のみ

①コネクタの配線

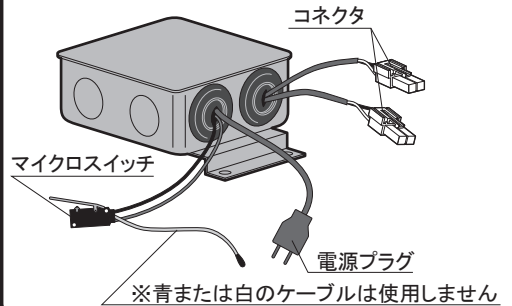
リレーボックスから出ているコネクタとシャフトから出ているコネクタをつなぎます。
 庫内側から見て移動柱の右側のシャフトからの配線は延長ケーブルを使用します。延長ケーブルは屋根とブレースの間に通し、垂れてこないようにブレースにインシュロックで固定してください。
 移動柱脇片側のみ電動の場合は、リレーボックスから出ているコネクタは1つしか使用しません。
 コネクタはしっかりとめ込んでください。

●コネクタの接続

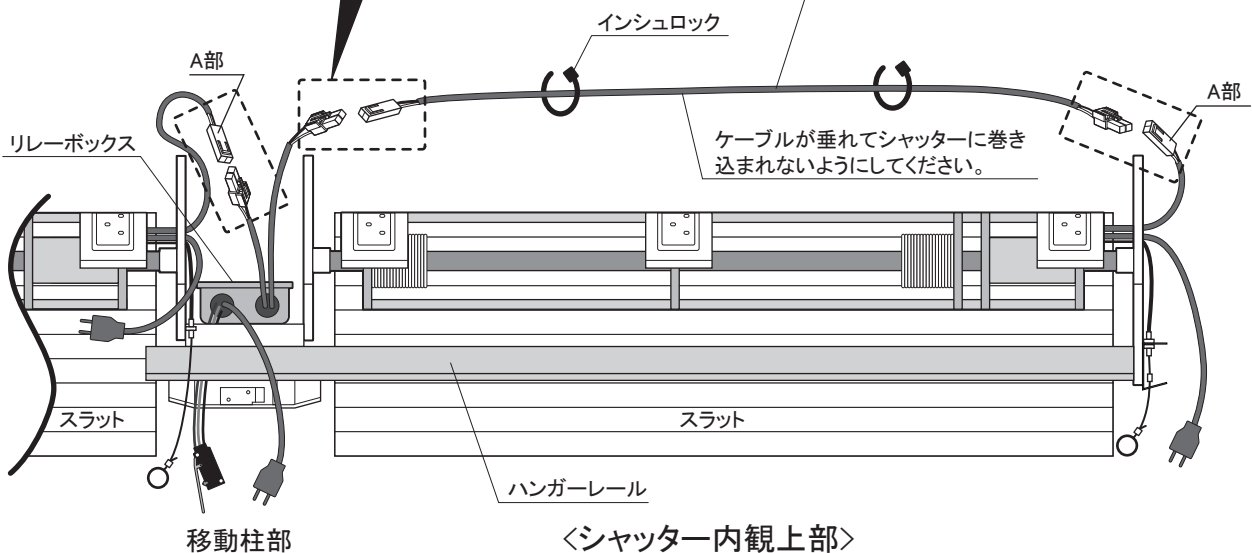


※安全機能作動のため必ずコネクタの接続を行ってください。シャッターの誤作動や怪我などの事故につながる恐れがあります。

●リレーボックス詳細

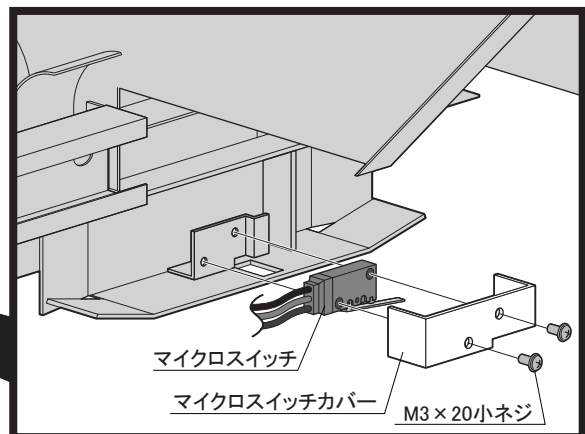
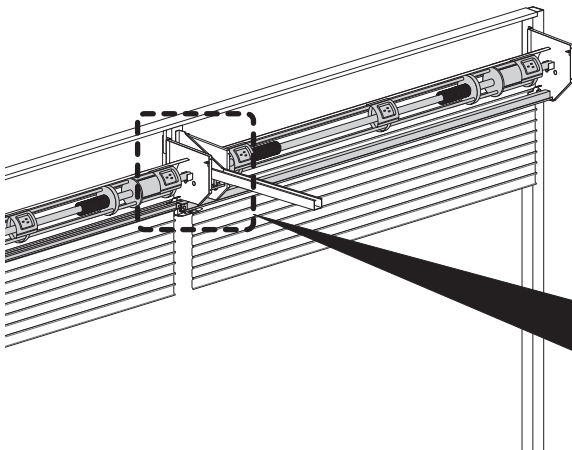


延長ケーブル
 ※屋根とブレースの間を通して、ブレースにインシュロックで固定してください。



②マイクロスイッチの取付

マイクロスイッチとマイクロスイッチカバーをM3×20小ネジで取り付けてください。
 本体組立説明書へ戻り、本体完成後にP4のリミット設定へ進んでください。



使用しないコード類はシャッターに巻き込まれないようにまとめてください。

倉庫用リモコンシャッター リミット設定手順

※必ず、最初にリミット設定を行なってください。

リモコン操作の注意点

リモコンの連続操作によってモーターが熱を持ち操作ができなくなる場合がありますが、時間が経てば復帰し操作ができるようになります。

動画はコチラ→



リミット設定

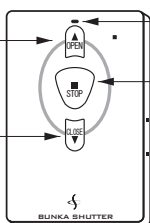


手動切替方法

リモコン各部の名称

「開け」操作用
OPENボタン
操作音 ◁))ピ

「閉め」操作用
CLOSEボタン
操作音 ◁))ピピ



送信ランプ(赤)

「停止」操作用
STOPボタン
操作音 ◁))ピピ

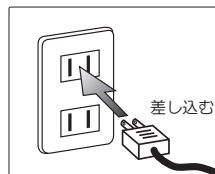
登録スイッチ

電池交換スイッチ

サイズ：54×85(mm)

設定前準備

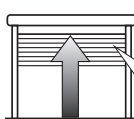
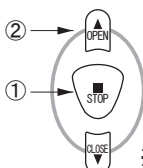
プラグをコンセントに差し込みます。



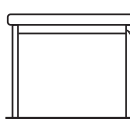
注意！
電動モードになっていることを確認し、リミット設定を行なってください。

I：上限設定

- 「STOP」を1回押した後、「OPEN」を1回押し、スラットを上昇させる。
- 自動で巻き締めて停止します。



プラグを差し込むと
◁))ピッ・ピッ・ピッ...
と鳴り始めます。



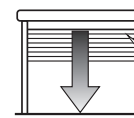
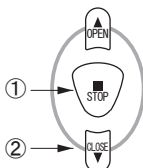
巻き締め後、
◁))ピ...
と鳴ります。
(上限位置決定)

※少し下降してから上昇します。

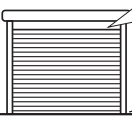
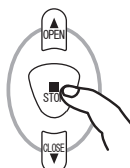
Point!途中で停止してしまう場合、もう一度上昇操作をしてください。

II：下限設定

- 「STOP」を1回押した後、「CLOSE」を1回押し、スラットを下降させる。
- 下限位置で「STOP」を1回押し、停止させる。



◁))ピピ・ピピ...
と鳴り始め、自動
下降が始まります。

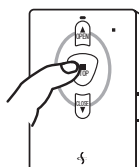


◁))ピピ・ピピ...
と鳴り続けます。
下限位置で
「STOP」

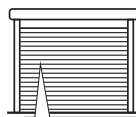
注意！
後日、土間コンクリート
工事を行う場合は下限位
置が変更になります。
事前に土間高さを確認す
るか、土間工事後再設定
が必要となります。

III：登録確認

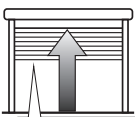
- 「STOP」を押しながら「登録」を長押しする。(送信ランプが点灯するまで押し) ※送信ランプは点灯後すぐに消えます。



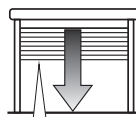
シャープペンや
細いピンの先で
登録ボタンを
長押しする。



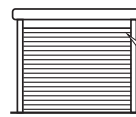
ボタンを押し終えると、
◁))ピ...と鳴り、



◁))ピピピ・ピピピ...
と鳴り始め、自動
で上昇開始します。



上昇後、自動下降
が開始します。



◁))ピ...
と鳴り終わると
登録完了です。

Point!本体からピ...と鳴り始めたら
ボタンから手を離してください。

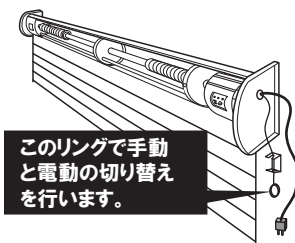
これで設定登録完了です。
開閉の動作確認を行ってください。

登録を再設定したい場合・・・「STOP」を押しながら「登録ボタン」を長押しすると、◁))ピッ・ピッ・ピッ...と鳴り始め、設定モードに切り替わります。モード切替後、①の操作からやり直してください。

注) 設定後に停電や電源を抜いたりした場合、または手動切替操作を行った後に再始動すると◁))ピッ...ピッ...と鳴りますが、エラー音ではありません。OPENを押して、上限位置まで動かす(巻き締める)ことで、音が鳴り止みます。※音が鳴っている間は、CLOSE操作はできません。

手動設定にする場合

停電時等に開閉する場合は、手動モードに切り替える必要があります。ここでは手動モードに切り替える方法を説明します。



このリングで手動と電動の切り替えを行います。

- リングをまっすぐ下に引っ張る
 - 手前に引っ張り、ストッパーを金具に引っ掛ける
- これで手動モードに切り替わります。

